

SDGs宣言書

当社はSDGsの達成を通じて、地域の暮らしをより魅力的にし、
次世代に継承しようとする取組みに貢献してまいります。

株式会社MICALLE

代表取締役 宮部 貴幸

西暦2023年11月

当社の重点目標

適量生産・適量購入・循環利用への取組み

当社は既製品ではなくオーダー発注が中心のアパレルブランドであり、ニーズに応じた適正な在庫量の保有を維持しています。一部既製品販売についても仕入れを行ってから保有期間を管理しており、不良・廃棄処理とならない取組みを進めています。広告・宣伝は可能な限りペーパーレス化を図ります。



エシカルファッションの推進

当社で取扱う商品は労働者人権問題が起こっている産地の商品は取扱いせず、可能な限り環境負荷の低減する原材料の商品を仕入れることとします。生産者に配慮したフェアトレードを意識し、リサイクル・リユース等の循環型の消費サイクルを構築していきます。



ダイバーシティを尊重した職場環境の整備

ジェンダーレスの進んだ職場において多様な働き方を提供していきます。生産性を向上させる社員教育を行い、残業時間を削減する取組みを行います。有給休暇の取得は、社員から自発的に取得申請をできる体制にします。併せて、海外人材や障害者雇用を促進し、多様な人材が働きがいを感じることができる職場環境を整備します。



尼崎信用金庫は上記企業のSDGsへの取組みを評価するとともに、その活動を支援していきます。
(評価にあたっては経済産業省の支援モデルをベースに、東京海上日動火災保険株式会社の協力を得ています。)